

ともに“これからのお寺”像を描く

いきいきとした地域とお寺の姿

～北海道教区 空知南組の活動を通じて～



御同朋の社会をめざす運動（実践運動）の推進主体は「組」です。

組や寺院においては、仏婦・仏壮などの教化団体や、連研、広報など様々な活動がなされていますが、時には互いの合意形成が困難となり、活動が進みにくくなることもあります。現状は大阪教区においても、組や寺院の活動状況に大きな開きがあります。

このたびは、僧侶・門信徒が協力して課題を克服し、ともに手を携えて歩む姿勢など、活発に取り組んでいる活動事例を通して、今後の組活動や寺院活動への学びの場といたしたいと思います。

日 時 2019(令和元)年 12月13日(金) 18:00～20:00 (受付 17:30)

会 場 本願寺津村別院 2階 津村ホール

講 師 浄土真宗本願寺派 北海道教区 そらちみなみそ 空知南組

参加対象 教区内僧侶、寺族、門信徒



下記の申込用紙にご記入のうえ、**12月6日(金)**迄に

FAXかE-mail、若しくは郵送にて大阪教区教務所までお申し込みください。

組	寺	僧侶・寺族・門信徒	<small>ふりがな</small> 【名前】
組	寺	僧侶・寺族・門信徒	<small>ふりがな</small> 【名前】
組	寺	僧侶・寺族・門信徒	<small>ふりがな</small> 【名前】



北海道教区 そらちみなみ 空知南組〔北海道 空知地方南部 31カ寺〕



★内 容

公式 HP=<http://www.kuunan.com/>

北海道の南空知地区を中心に活動する“空知南組”は、面積は大阪府の約 1.5 倍。
しかし寺院数は 31 か寺、連研修了者は約 400 名、門徒推進員の登録数は 240 名。
その地理や寺院数などを物ともしない活力とは！？

「伝道」「実践」「育成」の三つの柱のもと、僧侶、寺族、門信徒が、協同して取り組む組実践活動。活動の中でみえてくる、課題に対する既存に留まらない新しい方法の模索など、実際の活動紹介を交えてお話しいたします。

★活動事例

○伝 道：『門信徒に限らず、子ども・若者をはじめとして一般の方々に親鸞聖人のみ教えをお伝えする』



- ・「くうなん米プロジェクト」として子どもを含めた門信徒とともに田植え・稲刈り・本山への進納
- ・誰でも聞くことができる公開講座 「親鸞セミナー」の開催

○実 践：『み教えをよりどころとし、現代社会の苦悩に答え得る組活動を実践する』

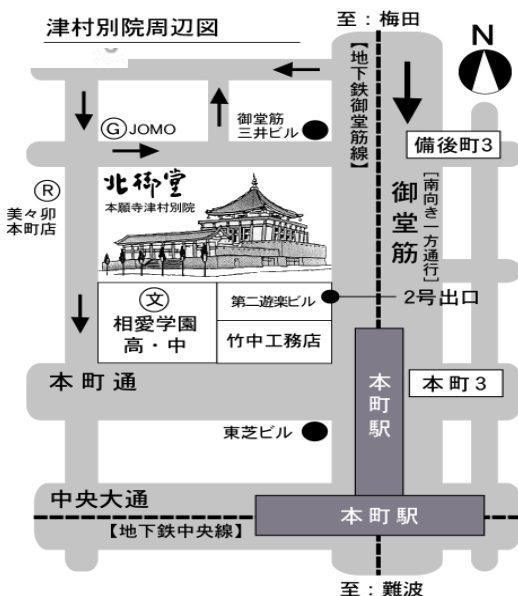
- ・東日本大震災支援活動（募金・傾聴・懇親会・法話会）
- ・迅速な支援対応を行うための「アラート委員会」の設置



○育 成：『様々に変化する社会状況に対応できるための研鑽を行う』

- ・連研活動は 13 期開催 門徒推進員登録は 240 名
- ・僧侶研鑽の場「くうなん塾」を開催し、これからの寺院の姿を模索 等

(2018 年度くうなん総括より 抜粋)



18:00	開	会	※17:30より受付
18:10	講	演	
19:10	休	憩	
19:25	パ	ネルディスカッション	
19:55	閉	会	
20:00	終	了	



お問合せ先

- 主催：「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会【伝道研修部】
- 事務局所在地：〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-3
- 事務局：本願寺津村別院 / 大阪教区教務所

電話：(06)6261-6796 / F A X：(06)6261-6735 Email：tasaka-k@kitamido.or.jp